

高齢者福祉住宅の現況について

1 高齢者福祉住宅の状況

高齢者福祉住宅は、住宅に困窮する高齢者に対して住宅を提供することにより、その生活の安定と福祉の増進を図る目的で設置している。

平成31年2月1日現在239戸あり、231世帯が入居している。年に1回空き室待ち登録者の募集を行っているため、継続的な空き室は発生しない。

2 高齢者福祉住宅の管理等について

高齢者福祉住宅の管理としては、入居者の安否確認や住宅の共有部分の清掃・維持修繕業務などがある。このような管理業務を行うため、現在、住込みの生活協力員を配置している住宅が6住宅、LSA（ライフサポートアドバイザー）を派遣している住宅が8住宅あり、必要な管理を行っている。

今後、生活協力員の退任した住宅については、LSAに切り替えていく予定である。

3 今後の予定

コーポ鳥森については、平成30年10月末で生活協力員が退任したため、平成30年12月1日よりLSAによる管理に変更した。今後、条例改正の議案を提出する。

以 上